



レポート作成や就活に役立つ Factivaを活用しよう!

01 Factiva(ファクティバ)とは?

Factivaとは、日本の新聞(読売新聞・毎日新聞・北海道新聞・スポーツニッポン等)、海外の新聞(Wall Street Journal・The New York Times・Le Monde等)、ビジネス誌(週刊東洋経済・週刊ダイヤモンド・Economist等)、ニュースや株式金融の最新情報などを提供するデータベースです。

新聞2,500紙、雑誌4,200誌を抄録やフルテキストで閲覧ができます。

世界159カ国から22言語(日本語、英語、中国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語...)で、25,000以上の情報ソースが収録されています。

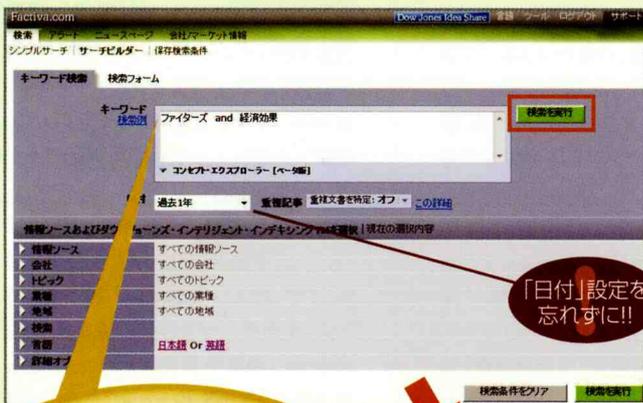
4,000字以内の英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語の記事には、該当記事言語の読み上げ機能があり、語学学習にも活用できます。

02 検索してみよう!

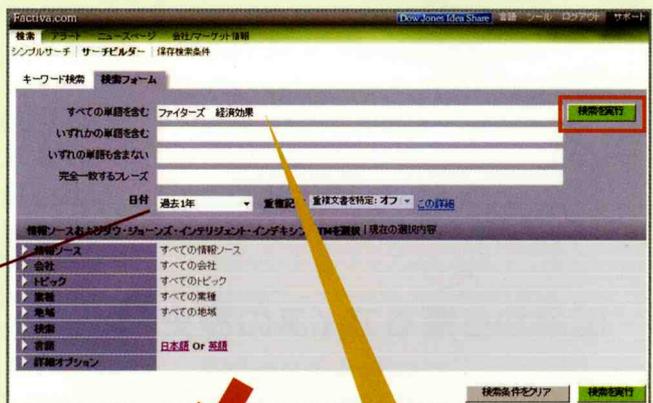
「日本ハムファイターズ」が及ぼす「経済効果」について過去1年分の記事を検索するには…??

検索画面は「キーワード検索」、「検索フォーム」、「シンプルサーチ」の3種類があります。

■ 専門家向け：「キーワード検索」画面



■ 初心者向け：「検索フォーム」画面



検索テクニック

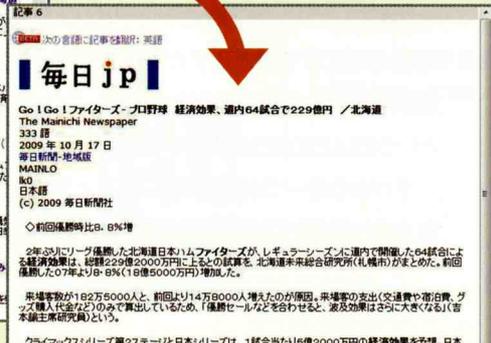
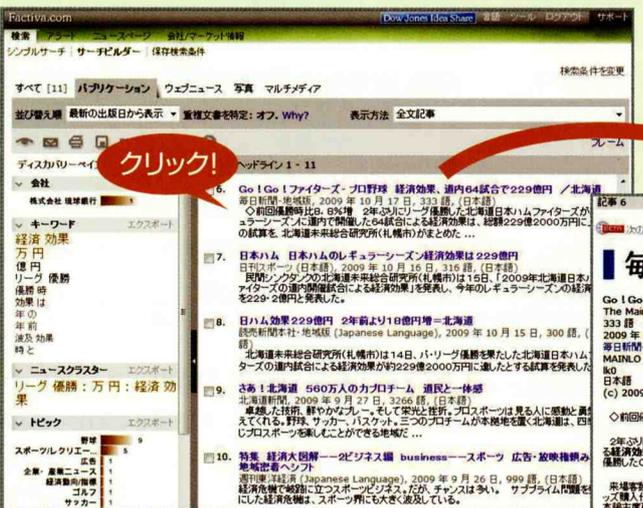
複数の検索語(キーワード)は「and」、「or」、「not」など、演算式でつなげて!

入力・設定が終わったら、【検索を実行】ボタンをクリック!

検索テクニック

複数の検索語(キーワード)は「スペース」で区切って入力!

検索結果一覧が表示されます。



検索結果一覧から読みたい記事のタイトル部分ををクリックすると、全文が表示されます。